

事業番号	04 08 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	子ども・若者育成支援事業	部局	県民文化部子ども若者局	課・室	次世代サポート課	
		実施期間	S28 ～	E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・本県における不登校児童生徒は増加傾向にあり、民間施設を利用する児童生徒も増加しているが、民間施設の財政基盤が脆弱であり、学校と比較して子どもの学びの充実を図ることが困難。また、困難を有する子ども・若者支援として、子ども・若者の将来を見据えた支援機関同士の連携を更に進める必要がある。

・信州子どもカフェは県下170か所（令和4年10月）となり、昨年より増加したが、身近な地域の居場所としてはまだ不足している。

・県内にも一定数のヤングケアラーが存在することから、教育・福祉等分野を問わず子ども・若者に関わる関係機関が連携して、いち早い当事者の発見と把握・具体的な支援を行う必要がある。

2 事業目的

長野県の全ての子ども・若者が健やかに育つことができ、また支援を必要とする子ども・若者を支えることができる社会の実現を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ①青少年の健全育成の推進
当初予算のとおり
- ②子どもの居場所づくりの推進
・【新】原油価格・物価高騰等に直面する子育て世帯が利用する信州子どもカフェ等の食料支援の充実を図るため、フードバンク活動団体の体制整備を支援
※その他の事業は当初予算のとおり
- ③困難を有する子ども・若者への支援
当初予算のとおり
- ④発達障がい者への支援
当初予算のとおり
- ⑤子ども・女性や若者への支援
当初予算のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績			
①	地域における子どもの性被害防止等のための研修会の参加人数	人	7,532	10,949	↗	11,000	↗	12,000	子ども・若者支援総合計画において5年間の延べ参加者数を6万人にすることが目標のため、初年度のR5年度は20%の12,000人を目標とする。
②	県が主催する信州子どもカフェに関する研修会参加者数	人	—	—	—	37	—	80	R5年度の信州子どもカフェ（約200箇所）のうち、の4割以上の参加を目標とする。
③	子ども・若者支援地域協議会における要支援者の支援完了及び継続者の割合	%	90	91	↗	91	→	90	困難を抱える子ども・若者（要支援者）に対する、関係機関の効果的な連携支援を推進するため、9割以上を目標とする。
④	発達障がい者サポーター養成講座の受講者数	人	15,485	15,934	↗	16,500	↗	17,200	子ども・若者支援総合計画において5年後に受講者数を20,000人にすることが目標のため、初年度のR5年度は700人増の17,200人を目標とする。
⑤	奨学金が進学の後押しになったと回答した者の割合	%	—	—	—	—	—	60	日本学生支援機構給付奨学金における同様の設問における回答（R3）が59.9%であることから、6割以上を目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
4-1②	子ども・若者が夢を持てる社会の創造	ヤングケアラー支援ネットワーク体制を構築している市町村数	市町村	2019 (R1)	-	2020 (R2)	-	2021 (R3)	-	2027 (R9)	77
4-1②	子ども・若者が夢を持てる社会の創造	★信州子どもカフェ設置数	か所	2019 (R1)	117	2020 (R2)	133	2021 (R3)	159	2027 (R9)	270
4-1②	子ども・若者が夢を持てる社会の創造	★信州子どもカフェ設置市町村数	市町村	2019 (R1)	40	2020 (R2)	41	2021 (R3)	46	2027 (R9)	77
5-2①	一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境の創出	該当なし									

6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額					
R5年度	0	214,377	9,968	9,968	224,345	109,299		10.0	
R4年度	0	173,983	4,435		178,418	92,980		10.0	
R3年度	0	183,563	△15,602		167,961	98,560	157,807	10.0	

事業番号	04 08 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	子ども・若者育成支援事業		部局	県民文化部子ども若者局	課・室	次世代サポート課

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	青少年の健全育成事業		22,675 千円	23,700 千円	予算現額 20,498 今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県将来世代応援県民会議（青少年育成事業）補助事業	補助金	青少年健全育成運動を行う長野県将来世代応援県民会議に対し、補助金（青少年サポーター設置事業、子どもの性被害予防のための取組支援事業、青少年インターネット適正利用推進協議会事業など、子どもの性被害予防関係事業、青少年健全育成大会を含む）の交付を行う。 補助金交付先：長野県将来世代応援県民会議 青少年健全育成大会の開催 1回、性被害予防・情報モラル研修会補助 190件		
2	チャイルドライン支援事業	補助金	18歳までの子どもが架ける相談電話「チャイルドライン」の活動を支援することで、県内の子どもたちの声に寄り添える体制の強化を図る。 補助金交付先：長野県チャイルドライン推進協議会 支給対象 1団体、支給額 3,709千円		
3	青少年問題協議会開催事業	直接	子ども・若者支援に関する総合的な計画及び子どもを性被害から守るための取組について審議する。 開催回数 2回		
4	健全な社会環境づくり事業	直接	子ども・若者育成支援推進本部による県民運動の推進や、子どもを性被害から守るための啓発物品を作成し、周知啓発を行う。 街頭啓発リーフレット等作成 36,000部		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	子どもの居場所づくり推進事業		10,110 千円	18,635 千円	予算現額 22,508 今回補正額 9,968 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州子どもカフェの推進	直接 補助金	信州子どもカフェの運営費を支援する。（開催頻度に応じて上乗せ補助） 信州子どもカフェ開催頻度向上等に向けた研修会を開催する。 支給対象(子どもカフェ)75団体、(プラットフォーム)10団体、研修会開催 2回		
2	フードバンク活動団体体制整備緊急支援事業	直接 補助金	フードバンク活動団体の設備整備、民間事業者との連携促進を支援する。 支援対象 2団体		

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	困難を有する子ども・若者支援事業	58,602 千円	61,191 千円	予算現額 73,649 今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	子ども・若者支援地域協議会事業	委託	社会生活上の困難を有する子ども・若者への支援を円滑に行うために、子ども・若者育成支援推進法に基づく地域協議会の運営を行う。 地域協議会の設置 4地域（東信、南信、中信、北信）	
2	困難を有する子ども・若者の専門的な自立支援の場応援事業	補助金	社会生活上の困難を有する子ども・若者に対して専門的な自立支援の場を提供する団体を助成することで、県内の子ども・若者支援体制の強化を図る。 支給対象 7団体、支給額 11,000千円	
3	発達障がいのある子ども・若者の教育相談支援事業	委託	発達障がいなど認知特性に偏りが見られる児童生徒を対象とした教育相談の支援を行う。 教育相談窓口の設置 1箇所	
4	通信制高校サポート校等就学支援事業	補助金	通信制高校と連携する教育施設へ通う住民税非課税世帯の生徒への支援を行う。 支給対象 116人	
5	不登校児童生徒の学校以外の「まなびの場」支援事業	補助金	学校以外の「学びの場」における専門的人材の活用等を支援することで、不登校児童生徒の学びの充実を図る。 支給対象 4団体、支給額 1,200千円	
6	信州型フリースクール認証制度構築事業	直接	有識者や当事者（民間施設運営者）等により、「信州型フリースクール（仮称）」認証制度の創設を検討 有識者等会議の開催 5回	
7	ヤングケアラー支援対策推進事業	委託	専用相談窓口の設置やコーディネータの配置等、幅広くヤングケアラーへの支援を行う。 コーディネータ委託 1団体、オンラインサロン委託 1団体、通訳派遣支援事業委託 1団体	

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
4	発達障がい者支援事業		76,574 千円	74,892 千円	予算現額 80,373 今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	発達障がい情報・支援センター事業	委託	発達障がい者支援センターを発達障がい情報・支援センター（仮称）に改組し、発達障がい児者への適切な支援や情報発信の充実など、支援機能を強化する。 発達障がい情報・支援センターの設置 1箇所		
2	長野県発達障がいサポート・マネージャー配置事業	委託	10圏域に発達障がいサポート・マネージャーを配置し、一貫した支援を提供する。 発達障がいサポート・マネージャーの配置 10圏域		
3	市町村発達障がい者支援体制強化事業	委託	10圏域12名の市町村サポート・コーチが、年代や分野を超えて支援者が情報を共有するツールの普及を図る。 市町村サポート・コーチの配置 10圏域		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
5	子ども・女性・若者支援事業		0 千円	0 千円	予算現額 27,317 今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県大学生等奨学金事業	委託 直接	将来有望な若者の大学等への進学を応援するため、奨学金の支給を行う。 奨学金の給付 40名		
2	子ども・若者モニター事業	委託	意見表明機会を確保するためのモニター制度を設け、子どもや女性・若者の声を関連政策に反映する。 子ども・若者モニター登録 300名		